



2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年4月5日

上場会社名 東海ソフト株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 4430 URL <https://www.tokai-soft.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO (氏名) 伊藤 秀和
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 CFO (氏名) 山下 一浩 TEL 052-300-8330
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	6,426	12.6	789	16.9	792	17.3	535	18.0
2023年5月期第3四半期	5,707	4.6	675	34.7	675	38.1	453	39.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	112.38	—
2023年5月期第3四半期	95.44	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第3四半期	7,738	5,132	66.3
2023年5月期	7,786	4,696	60.3

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 5,132百万円 2023年5月期 4,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2024年5月期	—	0.00	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
配当予想の修正については、本日（2024年4月5日）公表しました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年5月期の業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,600	11.4	998	15.5	1,000	15.9	680	9.0	142.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
業績予想の修正については、本日（2024年4月5日）公表しました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年5月期3Q	4,920,300株	2023年5月期	4,920,300株
2024年5月期3Q	149,227株	2023年5月期	159,166株
2024年5月期3Q	4,766,720株	2023年5月期3Q	4,754,703株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、経済社会活動の正常化に向けた動きが進み、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻長期化による原材料・エネルギー価格の高騰、世界的な金融引き締め等を背景とした世界経済の減速懸念など、依然として注視が必要な状況にあります。

当第3四半期累計期間における当社の属するソフトウェア業界は、事業構造の変革や拡大、競争力の強化を狙う製品開発や設備投資のデジタル化（DX）に取り組む企業は更に増加することが見込まれ、SDGsの関心の高まりと合わせて今後も大きく増加する傾向にあり、関連する当社事業分野におけるソフトウェア開発に係る需要についても持続的拡大が期待されます。当社は今後も経営を取り巻く環境の変化を注視しながら、国内企業のシステム投資意欲の高まりを商機と捉え事業の拡大を目指して参ります。

当第3四半期累計期間における各事業分野の事業の状況と取り組みについて、以下に記載いたします。

1）組込み関連事業については、大手自動車メーカーが掲げるソフトウェアファーストの推進や国際的なカーボンニュートラルの流れを受けて、車載向け組込み関連開発の需要は引き続き堅調に推移しております。今後もCASE（繋がる車・自動運転・カーシェア・電動化）分野を中心に更なるスキル習得と開発体制強化を進め、主要顧客の開発計画や予算の執行状況等に十分な注意を払いながら業績拡大を目指して参ります。民生・産業機器に係る組込み関連開発においては、企業の中長期的な競争力の要である製品力強化を目的とする製品開発・改良に係る開発需要は活発な状況にあり、受注・売上が拡大しました。引き続き顧客の開発投資の動向に十分注意を払いながら、開発体制を強化し業績拡大を目指して参ります。

2）製造・流通及び業務システム関連事業については、国内製造業・物流業の競争力強化や業務効率化を目的とした事業のデジタル化のためのシステム投資は継続して活発な状況にあり、当該関連開発の売上は順調に推移いたしました。今後も事業のデジタル化とSDGsの関心の高まりによる企業の取り組みは更に加速し、未来を見据えたDX関連の投資は高い水準を保っていくと思われれます。当社は現在の事業環境を商機と捉え、DX支援ソリューション「PlusFORCE」の活用等、提案活動の強化と、当該関連開発の開発体制の強化と集中により、業績の拡大を目指して参ります。

3）金融・公共関連事業については、引き続き公共関連開発を一次請けする国内大手SIerと当社の良好な関係を軸に、大型案件の機能強化や改修を積極的に受注したことにより、開発案件の売上は堅調に推移しました。今後も既開発案件の改修・改造や2021年9月に新設されたデジタル庁が推進する「行政のデジタル化（デジタル・ガバメント実行計画等）」の関連案件等、顧客やパートナー企業との信頼関係を築きながら安定的・継続的な受注・売上を確保して参ります。

4）全社的取り組みについては、品質管理に関しまして、引き続き手法の進化と体制強化によるトラブルの再発防止・未然防止に努めたことで、生産性向上と収益面の改善に効果が得られました。また、労働集約型の産業であるソフトウェア業にとって課題であるIT人材の不足については、人材確保のための新卒・経験者採用やM&Aに対する投資強化、パートナー企業との関係性強化及び成長分野への人材シフトや事業環境の変化・新しい技術の流れへの対応を目的とした開発者のリスクリング等の教育投資強化に引き続き努めて参ります。

なお、当社はソフトウェア開発事業の単一セグメントであるため、当社事業区分別の経営成績について、以下に記載いたします。

<組込み関連事業>

事業環境は引き続き堅調に推移している中、民生・産業機器に係る組込み関連開発において製品開発・改良に係る開発需要は活発な状況にあり、組込み関連事業の売上高は、2,309,389千円（前年同四半期比18.5%増）となりました。

<製造・流通及び業務システム関連事業>

国内の製造・流通業における設備投資や関連する製造関連業務システム開発は、事業のデジタル化のためのシステム投資は継続して活発な状況にあり、製造・流通及び業務システム関連事業の売上高は、3,058,818千円（前年同四半期比4.1%増）となりました。

<金融・公共関連事業>

公共関連開発に係る受注及び売上は継続して堅調を維持し、受注・開発体制も適切に対応できた結果、金融・公共関連事業の売上高は、1,058,437千円（前年同四半期比28.9%増）となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高6,426,644千円（前年同四半期比12.6%増）、営業利益789,799千円（前年同四半期比16.9%増）、経常利益792,135千円（前年同四半期比17.3%増）、四半期純利益535,705千円（前年同四半期比18.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ47,903千円減少の7,738,297千円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が682,305千円増加した一方、現金及び預金が465,134千円減少、電子記録債権が151,341千円減少、繰延税金資産が90,444千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ483,299千円減少の2,605,977千円となりました。これは主に、未払法人税等が40,532千円減少、流動負債のその他に含めて表示している未払費用が453,962千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ435,395千円増加の5,132,320千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が535,705千円増加、その他有価証券評価差額金が31,929千円増加した一方、配当金の支払いにより利益剰余金が142,834千円減少したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年7月14日に公表いたしました業績予想の数値を修正しております。詳細につきましては、本日（2024年4月5日）公表しました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当該業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,475,549	1,010,415
受取手形、売掛金及び契約資産	1,758,062	2,440,368
電子記録債権	202,253	50,911
商品	115	1,766
仕掛品	15,776	43,058
原材料及び貯蔵品	17,640	6,535
その他	105,238	81,043
流動資産合計	3,574,637	3,634,098
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,696,000	1,638,069
土地	1,805,219	1,805,219
その他（純額）	76,876	84,371
有形固定資産合計	3,578,096	3,527,660
無形固定資産		
投資その他の資産	79,703	63,744
繰延税金資産		
繰延税金資産	243,366	152,922
その他	310,397	359,871
投資その他の資産合計	553,764	512,794
固定資産合計	4,211,563	4,104,199
資産合計	7,786,201	7,738,297

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	242,914	265,268
1年内返済予定の長期借入金	329,580	322,631
未払法人税等	118,285	77,752
賞与引当金	—	236,326
製品保証引当金	2,243	830
受注損失引当金	288	2,112
その他	833,722	384,989
流動負債合計	1,527,035	1,289,910
固定負債		
長期借入金	1,057,159	816,923
退職給付引当金	366,223	363,192
資産除去債務	31,408	31,558
その他	107,449	104,393
固定負債合計	1,562,241	1,316,067
負債合計	3,089,276	2,605,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	826,583	826,583
資本剰余金	943,072	944,126
利益剰余金	3,017,703	3,410,574
自己株式	△152,915	△143,373
株主資本合計	4,634,445	5,037,911
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62,479	94,408
評価・換算差額等合計	62,479	94,408
純資産合計	4,696,924	5,132,320
負債純資産合計	7,786,201	7,738,297

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	5,707,612	6,426,644
売上原価	4,237,609	4,807,761
売上総利益	1,470,003	1,618,883
販売費及び一般管理費	794,249	829,084
営業利益	675,754	789,799
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	2,584	4,260
受取手数料	839	1,461
その他	1,075	528
営業外収益合計	4,502	6,252
営業外費用		
支払利息	5,022	3,915
その他	1	1
営業外費用合計	5,024	3,916
経常利益	675,231	792,135
税引前四半期純利益	675,231	792,135
法人税、住民税及び事業税	154,629	180,064
法人税等調整額	66,797	76,365
法人税等合計	221,427	256,429
四半期純利益	453,804	535,705

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は、ソフトウェア開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。